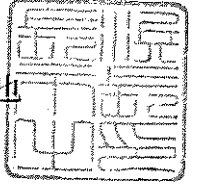


長都計第 44 号

平成19年5月8日

国土交通省道路局長 様

長浜市長 川島 信也



中期的な計画の作成にあたってのご意見の提出について

平成19年4月2日付け、国道企第114号で依頼のありました標記のことについて、別紙のとおり意見を提出いたしますので、よろしくお取り計らいますようお願い申し上げます。

# 意見書

## 今後の道路政策や道路の整備・管理について

### 一、重点化を進める上で特に優先度の高い政策

#### (1) 国道8号バイパス北進計画の早期実現

##### (理由)

経済のグローバル化が進む中で、日本経済の一つの方向は、環日本海諸国をはじめとする北東アジア地域との経済交流が、今後ますます進むものと考えられます。

そうした時に重要となる北陸経済圏と近畿経済圏、あるいは、北陸経済圏と中部経済圏を結ぶ交通ルートに目をむけますと、残念ながら環境整備が進んでいるとは言えない状況にあります。

湖北地域では、JR米原駅周辺地域において、平成17年度からJRにより整備されるJR貨物米原ターミナルと連携し、企業活動における国際競争力を強化する滋賀総合物流センター(SILC)を民間主導で設置する「滋賀県国際物流特区」の取り組みがスタートし、アジア地域との国際物流拠点である敦賀港をはじめ日本海側各港湾と京阪神、中京を結ぶ国道8号バイパス北進計画の早期実現に対する要望が一段と強まっているところです。

さらに、滋賀県が策定した「滋賀県における自主的な市町の合併推進に関する構想」を受けて、当市は北部六町(虎姫町、湖北町、高月町、木之本町、余呉町、西浅井町)との合併に向けた取り組みをはじめめているところです。

この地域の一体化を推進するためにも、また、長浜市と北部六町の合併を成就させるためにも、国道8号バイパスの北進が是非とも必要となります。

とりわけ、長浜市以北は幅員も狭く、車両の大型化がすすむなか、物流と生活交通により慢性的な混雑が生じており、交通安全の確保からも国道8号バイパスの北進計画(長浜市から高月町に至る区間)の早期実現が求められています。

道路は、新たな都市活力を引き出し、国土の均衡ある発展を図る最も基本的な社会資本でありますことから、アジア地域と近畿経済圏、中部経済圏を結ぶ国道8号バイパス北進計画の早期実現を強く要望いたします。

### 一、効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

(1) 道路の建設や管理にかかるコストの見直しや、事業の実施にあたっての、周辺住民に理解・共感が得られる道路整備計画とスケジュール管理の徹底。

例えば、物流コストが低減するなどといった経済メリットが発生する路線かどうかを事前に徹底検証する。特に、国土幹線のバイパスは、物流コストの低減につながることから、早期の事業実施が必要と考える。

### 一、その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関すること

(1) 特に道路の整備については、未整備路線が多く、市民の方から早期着工の要望の声を数多くいただいているところです。道路整備計画を実現するためには、受益者負担の原則により、特定道路財源を一般財源化することなく、すべての国民の期待する道路整備を強力に推進するために充てていただきたい。

(2) バリアフリー化や交通安全対策、防災対策等、暮らしに安全安心できる快適な環境づくりを推進するための道路整備を利用者の視点にたって促進していただきたい。